

## 第6回滋賀県国民健康保険運営協議会の概要

1. 日時：平成30年7月19日（木）14時から16時
2. 場所：滋賀県庁 北新館3階中会議室
3. 出席委員： 鈴木委員、柴田委員、中野委員、西田委員、小西委員、富永委員、山口委員、山本委員、北村委員、高岡委員、谷口委員、戸井委員、西田委員、寺村委員  
（傍聴）各市町、国保連合会職員

### 4. 概要

#### (1) 会長・会長職務代行者の選出

会長に北村委員、副会長に谷口委員が選出された。

#### (2) 議事

事務局から、平成30年度からの国民健康保険制度について、滋賀県の保健事業等について説明した。

### 主なご意見

- ・データヘルス計画の目標値について、全国との比較および経年の状況がわかるよう示してもらいたい。

- ・歯の健康は非常に大切で、健診だけでなく、口腔ケアは特に高齢者は大切である。誤嚥性肺炎など全身疾患の元としての口腔の健康の大切さを国でも非常に重要視されている。

国保でも歯の健康に重点をおいて、生活習慣病に加えてなんとかして取り組んでももらいたい、それにより疾病も予防していけると考える。

- ・薬剤師としてはお薬手帳の活用でかなり重複投与の防止策となっていると考えている。

- ・県が保険者となったことで、運営の仕方や制度の持続可能性も含めてずいぶん変わっていくと思う。そして1年後、2年後、3年後の政策評価の対象としてチェックできるようになるということは大きいことだと思うので、今後改善していただき評価していただきたい。